

東白川村の地域包括ケアの実践

岐阜県東白川村長

今井俊郎



いく度の町村合併を乗り越え 今年、130周年を迎える

岐阜県の東部に位置する東白川村は、明治22年7月に誕生してからいく度かの町村合併の波を乗り越え、分村も合併もせずに明治・大正・昭和・平成・令和の歴史を刻み続け、今年が130周年という記念すべき年を迎えている。典型的な中山間地であり、村の名前の由来となった清流白川と東濃ヒノキという優良材が生育する1,000m級の山々に囲まれた自然豊かな山村である。そして、明治時代の「廃仏毀釈」の結果、お寺のない村、またあの未確認生物「つちのこ」の目撃例日本一の村としても有名である。

本村の保健・医療・介護の歴史と現況について紹介すると、昭和24年に初めて公民館を改良して村立の診療所を開業したのがその原点といえる。歴代の村長が村民の健康を守るために心血を注いで村づくりを行い、戦後の乏しい食料事情により健康を害する人が多く、当時亡国病といわれた結核を患う若者が多かったことから、昭和26年に「健康な村」宣言を行い、当時としては近代的な東白川国保診療所が建設された。

message

その後、昭和33年から東白川村国民健康保険病院として病棟や診療棟を整備し、長く村民の健康を守ってきた。昭和34年には村立の神土小学校が健康優良校日本一に輝き、昭和40年には保健文化賞を受賞。この受賞を記念して昭和43年に母子健康センターを建設し、妊娠、出産、誕生から人生の終末までを見守る体制が出来上がった。

数多くの人々の努力の上に 地域包括ケアを時代を先取りして実践

時代は平成に移り、医師の慢性的な不足、高度かつ専門的な医療の発達など、地域医療を取り巻く環境の変化から病院事業は財政的にも厳しい時代となり、折からの中心都市との合併論議の中で、病院事業の継続が危機的な状態となった。当時私は病院事務局長として、村長の命を受け病院事業の改革を行ってきた。平成12年からの6年間で病院給食、医事業務の民間への委託、医薬分業、一般病棟から介護保険型の療養病床への転換などの改革を行い、財政的な危機を脱し改革の集大成として地域医療を確保するため有床診療所へ移行したのが平成20年であった。こうした数多くの人々の努力の上に、東白川村は地域包括ケアを時代に先取りして実践してきた。

ここに、その活動の一端を紹介する。まず初めに自治会、職場、学校など、村全体で認知症について学習し、地域の高齢者の方々を見守る事業になっている「みまもりのわ（和・輪・話）事業」である。この事業はいくつかの事業メニューが組み合わさって相乗効果を発揮している。

○みまもりのわ会議：毎月1回、診療所、保健センター、社会福祉協議会のスタッフが一同に会し、各事業の企画会議として全体を調整する機能を果たしている会議である。

○みまもり訪問員：退職した保健師や看護師の資格をもつ人を訪問員に委嘱し、独居などの高齢者を訪問し相談や健康管理を行っている。

○独居高齢者世帯家族の会：親を村に残し村外で生活している家族に村の現状や取り組み、介護サービスの内容について説明し、個別相談にも応じ村外の家族との意思疎通を図っている。

○認知症みまもりのわ講演会：小学校6年生を対象に、認知症への理解を深めるためスタッフによる（みまもり一座）が寸劇を上演し、学習の機会としている。

次に「高齢者サロンの設置事業」である。この事業は誰でも気軽に立ち寄ることができ、地域や世代間のつながりを図り、老人クラブの人たちにサロンの運営に参画してもらい社会参加を図ること、趣味のゲームや軽い運動ができ、孤立予防や介護予防につなげることを目的として設置している。村内3か所に設置する計画で、現在は2か所が既に運営されており、現在3番目の施設を計画している。

さらに「高齢者の交通を確保する事業」についてであるが、平成9年から診療所への通院支援バスを村営で運行、診療所の予約診療とリンクして高齢者の便宜を図っている。平成14年からは村内にある商店や官公庁への外出支援バス、平成22年からは村外の大きな病院での透析や眼科・歯科など専門外来へ通院支援のためのバスも運行をして段階的に発展させ、高齢者に優しい事業を実施している。そして、令和元年の本年、施設介護の中心となるべき診療所と16床の老人保健施設を約7億円の事業費で建設中であり、今年の11月には現在の施設から移転する計画である。

かつてない人口減少が進んでいくこの時代に、なぜ施設が必要なのかとよく聞かれるが、私はこの新施設は村の新しい魅力、財産を取得する事業と考えている。医療と福祉の継続はもちろんであるが、村民の安心、安全な暮らしの実現、男女を問わず働く場所の一つともなり、東白川村が持続可能な村として生き残っていくための未来への投資であると考え、ソフトとハードを上手く組み合わせ、東白川村の地域包括ケアを実現していきたいと考えている。